みどり

令和５年１月１０日

調布市立緑ヶ丘小学校
校長　鳥居　圭
E-mail　midorigaoka-sho@chofu-schools.jp

令和５年のスタート、新しい時代の模索

校長　鳥居 圭

謹んで新年の祝詞を申し上げます。本年もよろしくお願いいたします。

新年早々堅い話でたいへん恐縮ではございますが、以下に掲載させていただくのはある著名な小説 2 篇の書き出し部分です。

石炭をば早積み果てつ。中等室のつくゑのほとりはいと静にて、熾熱燈の光の晴れがましきも徒なり。今宵は夜毎にこゝに集ひ来る骨牌仲間も「ホテル」に宿りて、舟に残れるは余一人のみなれば。〈「舞姫」青空文庫〉

高瀬舟は京都の高瀬川を上下する小舟である。徳川時代に京都の罪人が遠島を申し渡されると、本人の親類が牢屋敷へ呼び出されて、そこで暇乞をすることを許された。それから罪人は高瀬舟に載せられて、大阪へ廻されることであつた。〈「高瀬舟」青空文庫〉

2篇ともに明治の文豪、森鴎外の作品です。並べてみますと同じ作家の文章とはとても思えないのがお分かりいただけると思います。つまり、鴎外は、「舞姫」のようなこれまでの文語体（昔ながらの書き言葉）での作風から、「高瀬舟」のような言文一致による話し言葉を活用しての著作スタイルへと、あるとき切り替えたわけです。時代の変化に伴い、自己変革を行った勇気には感心させられます。これらの作品が世に出た明治時代は、西洋諸国に追いつけ追い越せ、効率重視、四民平等が進められ、「五箇条の御誓文」の言うところの「旧来の陋習」（むかしからのふるくさいならわし）は捨て去るべきだ、という社会の要請があったといわれています。

そんな森鴎外のひそみにならうわけではありませんが、今、学校教育もウィズコロナ、ポストコロナ時代を踏まえ、様々な部分での「旧来の陋習」からの離脱について考えなければいけない時期に来ていると思っています。文部科学省からも、学校教育は学習指導要領に立脚した教育活動の展開が必要であり、ねらいが不明確な行事や活動等については慣例にとらわれず取捨選択すべきという趣旨の通知が発出されています。（今年度から運動会の種目から「玉入れ」がなくなったのもその一環です。）例えば、「教科担任制」といった、ある意味教職員の専門性を生かした指導スタイルの取組についても全国的な実施が取り沙汰されている昨今です。これを、「担任している学級の国語、算数から、体育や生活指導まで、ほぼ全部一人で受け持つ」、「１ 年生から ６ 年生までまんべんなく受け持つ」、というこれまでの「小学校の先生の万能性」について再考しようという文脈で考えれば、どうでしょう。現在の教員は、児童の多様性に対応する教育、ICT をはじめとする新しい教育的手法の研究、習熟といった課題をクリアしつつ、一人一人の児童の思いを大切にした教育活動を展開していく、つまり、時代の変化に柔軟に対応しつつ教育の価値を高めていく必要があります。そんな中、「教職員をその都度（毎年）適材適所へ柔軟に配置する」「児童の学級編成も柔軟に（毎年）行う」といった部分を前例にとらわれず実施していく必要があるのではないかという発想が出てきます。私としては熟考に値するのではないかと思っているところです。他校の事例等、情報を収集しつつ、思索を深めていきたいと考えております。

1月の行事予定

日	曜日	行事予定（ ）は該当学年です。
10	火	★※始業式
11	水	※給食始　計測（3･4） 安全指導
12	木	★計測（1･2）
13	金	計測（5･6）
14	土	
15	日	
16	月	書初め展始
17	火	★ 社会科見学（3）
18	水	委員会（5 時間目）
19	木	
20	金	放送委員会発表
21	土	★※学校公開 薬物乱用防止教室（6）
22	日	
23	月	避難訓練
24	火	ユニセフ募金始
25	水	クラブ（5 時間目）（3 年生見学）
26	木	たてわり　ユニセフ募金終
27	金	社会科見学（5） 書初め展終　連合図工展始
28	土	調布市教育シンポジウム
29	日	
30	月	連合図工展終
31	火	

※4時間授業　★特別時程　◆5時間授業

調布市立学校「連合図工展」

期間：令和５年１月２７日（金）～３０日（月）
時間：２７日～２９日　９：００～１８：００
（最終入場１７：３０）
３０日　９：００～１３：３０
（最終入場１３：１０）
会場：文化会館たづくり　２階
南・北ギャラリー

＊生活目標＊

『礼儀正しく生活しよう。』

＜書初め展について＞

1月16日（月）～27日（金）まで、書初め展を行います。
冬休みに練習した成果を生かし、3学期初めに学校で書いた書初め（1･2年生は硬筆、3年生から6年生は毛筆）を展示します。
1 月 21 日（土）の学校公開日（午前中）にご覧いただくか、2 週間展示しておりますので、別途ご覧いただくこともできます。児童下校後の放課後の時間（15:45～16:30）を観覧時間とさせていただきます。作品は各学年の廊下に展示してあります。（受付はありません。ご自由にご覧いただけますが、教室内への立ち入りはご遠慮ください。なお、その時間、教職員は会議等を行っていることもありますので、ご観覧の際はお静かにお願いいたします。2階職員室前を通らずご鑑賞いただけると助かります。）

＜学校公開･相談週間について＞

1 月21日（土）学校公開を行います。本日おたよりを配布いたしておりますので、ご覧ください。また、2月13日（月）～2月17日（金）まで相談週間（希望者対象の担任や他教員との個人相談）となります。詳細については、今週中におたよりを配布いたします。

〈民生児童委員の紹介〉

令和4年12月より一部の地域の民生児童委員等が変更されています。（網掛けの方や地区が変更になったところです。）
★主になる学校担当連絡係です。

担当委員名	担当地区	
八木 久美	担当地区緑ヶ丘1丁目1～30	
森田 晶子	緑ヶ丘2丁目37以降、都営仙川24号棟	
爪川 良江	緑ヶ丘1丁目31以降	
中山 のり子	緑ヶ丘2丁目1～36、 都営仙川33~34号棟	
市原 淳子	仙川町1丁目20以降	
杉本 いつ子	仙川町2丁目1～13	
田邊 房雄	仙川町2丁目14以降 仙川町3丁目全域	
夏井 住光	都営仙川1～16号棟	
田中 次郎	都営仙川25~27号棟 緑ヶ丘二丁目アパート1～3、3･9号棟	
夏井 住光	緑ヶ丘二丁目アパート13～15号棟	
吉田 和佳	1地区全域	★主任児童委員
髙野 恭子	1地区全域	★主任児童委員